

佐渡市立新穂中学校学校だより

教育目標

やさしく つよく あたらしく



☎22-2067
FAX 22-3838

平成28年1月25日

新穂の穂り

『苗半作』、志のある学校

校長 大谷直治

第24回立志元服式が、ご来賓の方々、地域、保護者の皆様の多数のご参列いただき、盛大に行われました。元佐渡テレビアナウンサーの佐藤優様のご講演、剣道形披露など、厳粛なものとなりました。

講師の佐藤様からは、新聞奨学生（大学生）としての苦闘、アナウンサー就活の厳しさと夢の実現の喜び、佐渡や佐渡の人々との出会いと感謝、仕事と家族・結婚生活の選択など、聴きやすく、生徒だけではなく会場にいた全ての人の心に染みいる感動の講演会となりました。

橋本様、中村様からは、剣道形の身の引き締まる張り詰めた静寂を得ることができました。

3年生の代表として齋藤瑞樹さん、佐藤碧さん、古藤静さん、清水紫さんからは、それぞれ自己に正直な素晴らしい「立志発表」（右*1）がありました。

改めて、現代における『志』は、家族を起点として、自身の能力や興味関心に応じて広げていくことが大切であると思いました。さらに、一人一人の生徒を支えている地域

・ふるさとの視点をもつことで、しなやかな強さが生まれるのではないのでしょうか。

新穂には、標題の『苗半作』（秋に実の詰まった稲を作るためには、苗づくりが肝心で、稲作りの半分に値する）の精神があるそうです。立志元服式も当時の地域の願いを形にしたものです。ご来賓として出席くださいました佐渡市教育センター長の山川辰也様からは、式後に校長宛にお手紙（裏面*2）を頂戴しました。新穂という地域を褒めていただき、嬉しく思いました。子どもを見守り、育てる温かい想いのある誇れる式となりました。深謝。

私は今回、立志元服式の一文字を考えるにあたって、どんな人間になりたいのかを思い描いてみました。「しっかりと人」これが私のなりたい姿です。私は今までの十五年間、あまりしっかりと子ではありませんでした。（中略）
私が、しっかりとした大人になるためには、人一倍の努力と志が必要だということが分かってきました。人生は何があるか分かりません。今の自分の夢が叶うかもしれないし、他にやりたいことが出てくる可能性もあります。何があつたとしても、後悔しないように自分らしく生きていきます。だから、私は（立志の）一文字を『己』に決めました。（*1）

己

三年 清水 紫

(前略)・・・前校長先生や前公民館長が参列されたことも好感がもてました。また、新穂地内の小学校の校長先生、議員さん、地域・保護者の方々が多数参列されたことが、立志元服式の意義をさらに高め深めたと思います。形式だけの儀式であればあまり意味を感じませんが、学校が、保護者が、地域の方々が立志元服を心から祝って下さったことに意義深いものを感じました。つくづく新穂というところは教育的なところだなあと感心し羨(うらや)ましく思いました。あのような企画が佐渡島内の全ての中学校3年生にしてやれたらいいなあと思いました。(* 2)

立志元服式

1月7日(木)午後、トキのむら元気館を会場に、立志元服式(主催:新穂地区公民館・新穂中学校)を開催しました。

立志元服式は、武士が成人したときに行われた儀式の元服になぞらえた催しで、その年の春に新穂中学校を卒業する3年生を対象に行われています。

今年で24回目となるこの式には、生徒と教職員の他、講演者、佐渡市教育センター所長様や新穂小・行谷小学校長先生等の来賓の皆様、そして多数の保護者、地域の方等大勢の参加がありました。

その様子はテレビ・新聞社で報道されました。式では、主催者及び来賓のごあいさつの後、元佐渡テレビアナウンサー佐藤優さんの講演をお聞きしました。また、佐渡市剣道連盟による剣道の形を見せていただきました。

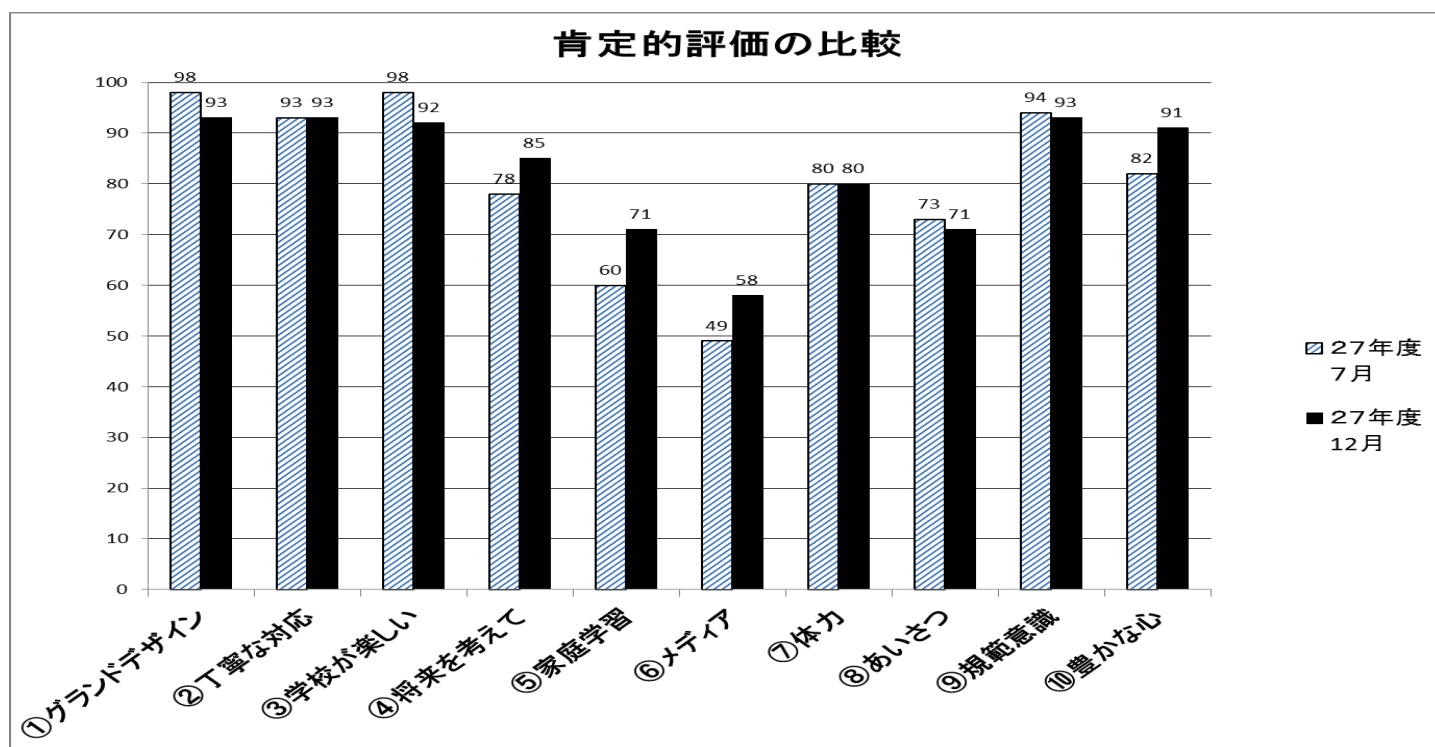
その後、3年生を代表して、齋藤瑞樹さん、佐藤碧さん、古藤静さん、清水紫さんの4名が立志発表を行いました。



平成27年度学校評価 第2回保護者アンケートの結果（12月）

第1回（7月）に比べて、設問4、5、6、10で肯定的な評価の数値が高くなりました。理由として、
 設問4「将来を考えて学習」→職場体験の日数を2日間増やしたこと
 設問5「毎日1時間以上の学習」→家庭学習ノートの提出を徹底、生徒主体の「新穂勉強祭」の実施
 設問6「メディアとの接触」→強調週間の実施、新穂PTA協議会での講演会
 設問10「豊かな心」→生徒会主催のいじめ0スクールの「仲間づくり集会」
 などが、考えられます。今後はアンケート等の資料を活用して、次年度の生徒の学習面、生活面での成果がさらに向上するよう、改善策を講じていきたいと思ひます。保護者の皆様、アンケートへのご協力ありがとうございました。

保護者アンケート結果（7月と12月の比較）



自由記述より（抜粋）

- ・家でのあいさつはあまりしないが、外ではちゃんとしている。
 - ・PTA協議会や地域の方々と連携がうまくいっていると思う。
 - ・体育祭、文化祭等生徒中心でとても良いと思う。
 - ・3年生が、勉強や部活、活動等に熱心に取り組む姿を後輩達に見せ、後輩達は先輩からしてもらったことを、今度は次に入ってくる後輩に教えられたら、すばらしいと思ひます。
 - ・先生方の愛情が伝わる教育をいつもありがとうございます。
- ありがとうございます。今後も生徒の良い面が伸ばせるよう保護者の皆様と力を合わせて指導していきます。
- ・学校のことは話しますが、言葉遣いや態度が気になります。注意して見てほしいです。
 - ・テスト中は生徒への配慮をしっかりとしてほしいです。
- ご指摘ありがとうございます。個に応じた丁寧な見とり、アドバイスを心掛けます。
- ・テスト前、放課後学校で勉強ができる時間（補習）を作してほしいです。また、各教科の分からないところなどを先生に質問しやすい環境づくりをお願いしたいです。
- 生徒の自主性を第一と考え、一律に一斉指導することは行っていません。しかし、生徒からの質問には、個別に丁寧な対応をしていきたいと思ひます。
- ・女子生徒のスニーカーソックスでの登校は服装として良いのでしょうか。たしか、以前はクルーソックスだったのですが。
- 普段の学校生活はスニーカーソックスでも可とします。ただし、式典や発表会等で服装を指定する場合があります。

部活動再編を考えています ～保護者・地域の方からのご意見をお願いします～

新穂中学校では、来年度以降、生徒数の減少が予想されます。それに伴い、職員数の減少も予想されます。このままでは、現在の部活動の運営体制を維持することは困難であると考え、部活動再編を行いたいと考えています。新穂中学校としての案を記載しました。保護者の皆様、地域の皆様から広くご意見をいただき、それを参考にさせていただきます。趣旨をご理解の上、ご協力をお願いいたします。

常設部：野球部、女子バレーボール部、男女ソフトテニス部

特設部：陸上競技部、駅伝部

○理由

①日頃の活動や大会参加に支障がないよう、男女それぞれ団体競技を1種目、個人種目を1種目とした。

②新穂中学校での部活動状況（コーチの状況）や小学校5、6年生の各種目の入部希望状況（バスケットボール部入部希望なし）を考慮した。

○再編時期 平成29年6月より（段階的に）

※生徒数見込み

年 度	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0	H 3 1	H 3 2
全校生徒数	96人	86人	79人	70人	80人	87人
1・2年生数	62人	55人	48人	46人	56人	65人

（佐渡中等教育学校へ進学する生徒がいる場合は、これより少なくなります。）

ご意見お待ちしております→

担当	新穂中学校
教頭	藤井 衛
電話	22-2067

新穂中生徒の活躍

<佐渡市中学校バレーボール1年生大会> 1月16日（土）サンテラ佐渡スーパーアリーナ
2位（2月6日新潟地区大会出場）



<平成27年度人権作文コンテスト> 安田愛花さん（3年）が表彰されました

2月の主な予定

2日（火）	新入生入学説明会	15日（月）	13日の振休
3日（水）	期末テスト①（3年）	19日（金）	公立入試願書受付
4日（木）	期末テスト②（3年）	22日（月）	生徒朝会、職員会議
8日（月）	全校朝会、メディア講話	23日（火）	期末テスト①（1、2年生）
11日（木）	建国記念の日	24日（水）	期末テスト②（1、2年生）
12日（金）	生徒総会	26日（金）	代表委員会
13日（土）	フリー参観、PTA総会 マイ弁当、学年懇談会	29日（月）	全校朝会

